

令和7年度 新規採用職員研修を行いました

6月18日（水）に令和7年度の新規採用職員研修を行いました。

研修にはホーム蒲田、ホームめい、クッキングワーク街の駅から3名の職員が参加しました。

初めに理事長の廣瀬より大田区と法人の歴史、現状、理念について研修があり、その後法人の業務執行理事や施設長と本部職員からの研修となりました。

法人定款、就業規則、給与規定、育児・介護休業といった事務的なことから、法人内各施設の説明や社会福祉制度、虐待防止等や地域連携関など幅広い研修内容になりました。

プシケおおたでは年度初めに新規採用職員の研修を行い、入職された方が安心して働くことができるような体制を整えています。



参加職員の 感想

各事業所の基本的業務内容を伺う事で自分の勤務する事業所を大局的に捉えることができ、どう仕事すべきかの一助になると感じた。また理事長や管理職の方々とゆっくりお話しする貴重な機会に恵まれお考えを知る機会になると同時に日頃疑問に思っていた事も直接質問でき有意義だった。新人に対し丁寧にわかりやすくお話し頂きプシケおおたという事業所自体の誠実さをあらためて感じた。

法人の歴史や理念、法人内の各施設の役割について、理解を深めることが出来ました。また、研修を通して、他事業所の職員同士で様々な意見を交換することができ、貴重な時間を過ごすことができました。法人の理念を念頭に置いた支援ができるようになりたいです。

ボランティアグループから始まり、施設やサービスが拡大していった歴史を知ることができて勉強になりました。親しみやすい場所づくりをライフワークにできたらと思いました。